

名市大病院

さくら ほっと NEWS

特集

▶ 臨床試験管理センターは、臨床研究を支援しています!

P. 2・3

お仕事拝見！

▶ 磁気共鳴専門技術者

P. 2

医療費のハナシ

▶ 入院が決まつたら「限度額適用認定証」を申請しよう！ P. 3

お知らせ

▶ インフルエンザにかかったら…

▶ 駐車場料金事前精算機の運用を開始しました！

▶ 禁煙にご協力ください

P. 4



当病院は、地域の中核医療機関として、
高度かつ安全で開かれた医療を提供するとともに、質の高い医療人を育成します



- ・大学病院として、高度先進医療を提供します
- ・高度情報化を進め、安全で開かれた医療を提供します
- ・医学教育を充実し、高い倫理観を持ち信頼される医療人を育成します
- ・名古屋都市圏の中核医療機関として、市民の健康と福祉を増進します

NC 名古屋市立大学病院

患者さんの権利等

患者さんの権利

良質の医療を受ける権利

患者さんは、人格や意思が尊重され、質の高い医療を平等かつ安全に受けることができます。

情報を見る権利

患者さんは、ご自身の病気や治療について知ることができるとともに、十分でわかりやすい説明をうけることができます。

選択の自由の権利

患者さんは、ご自身の受ける治療について、ご自身で選択し変更することができます。また、他の医師の意見を求める 것도できます。

自己決定の権利

患者さんは、ご自身の受ける治療について、ご自身の意思に基づいて決定することができます。

機密保持を得る権利

患者さんのプライバシーは十分に尊重されるとともに、個人情報は厳正に保護されます。

患者さんの義務

- 病院の規則や治療上必要な指示・助言を守って療養してください。
- ご自身の健康状態について、できるだけ正確に伝えてください。
- 説明を受けても十分に理解できない場合は、納得できるまでお尋ねください。
- 他の患者さんの権利を尊重し、暴言・暴力等の医療の妨げとなるような行為は行わないでください。
- 医療費の自己負担分は必ずお支払いください。

お願い

- 大学病院として、医療スタッフを育成するため教育実習を行っていますので、ご理解とご協力をお願いします。



vol. 11
2009年11月

特集 Special Feature Article



臨床試験管理センターは、臨床研究 (患者さんの為の新しい治療薬・治療法の確立)を支援しています！

臨床試験管理センターでは、当院で行われる治験を含む臨床研究が円滑でより安全に行われるための支援を行っています。

当院では6名の臨床研究コーディネーター(CRC:臨床研究実施の専門職)が、医師を中心としたチームの一員として、院内各部門(看護師、薬剤師、臨床検査技師、診療放射線技師、事務職員等)との調整や連携を行い、治験等を依頼する製薬会社との事務的な対応も行っています。

その他、院内の職員に対する臨床試験の啓発・教育にも励んでいます。

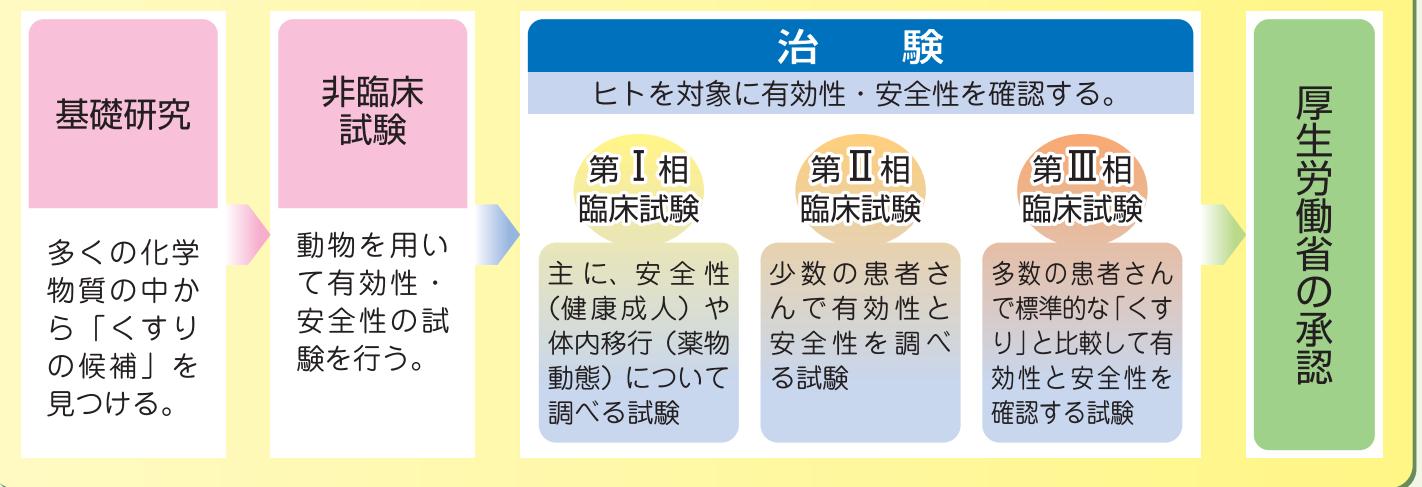
臨床研究とは…

病気の予防、診断、治療法の改善や生活の質(QOL)の向上を目的として人を対象として行う臨床試験をいいます。

治験とは…

治験は臨床研究の一部です。新しいくすりとして国の承認を得るために手続のことをいい、ご自分に合う薬がない場合に、新しい治療法として提案されます。

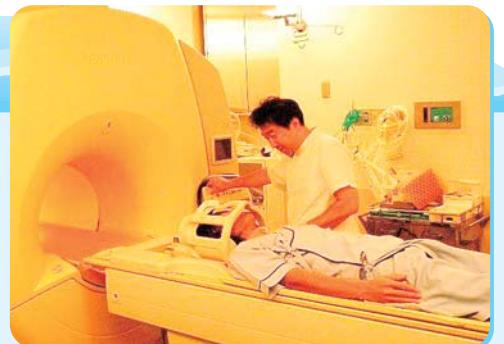
“くすり”が誕生するまでの流れ



お仕事拝見！

MRI(Magnetic resonance imaging)検査とは？

MRIは、強い電磁石が生み出す磁場を利用して、生体の中の水素原子核(プロトン)がどれくらいの量があるか、どのような環境におかれているか、生体内のどの部位にあるかという情報を画像として提供してくれます。CTとMRIでは、画像として得られる情報や画像データの集め方が違うため、それぞれ異なった画像となり、それぞれの特徴を活かして検査が行われています。当院には現在3台のMRI装置が稼動中です。



MRI検査の様子。患者さんの緊張をやわらげながら、正確に検査を行います。

磁気共鳴専門技術者とは？

現在診療放射線技師が取得可能な専門認定機構の資格は9資格(準備中を含む)あります。

磁気共鳴専門技術者もその一つであり、日本磁気共鳴専門技術者認定機構が毎年1回の試験により認定を行っているもので、現在全国に200名ほどの人が認定され活動を行っています。活動内容はMRI装置の精度管理ならびに被検者および立ち入り者の安全管理や、日々進歩する技術の習得などです。

名古屋市立大学病院では…

現在、当院には磁気共鳴専門技術者が1名おり、MRI検査の理解を深めるため勉強会等の企画運営を行うなど、MRI検査が安全かつ気軽に見えるような環境作りを目指して、日夜努力しています。

【中央放射線部 笠井】

臨床試験管理センターの基本方針

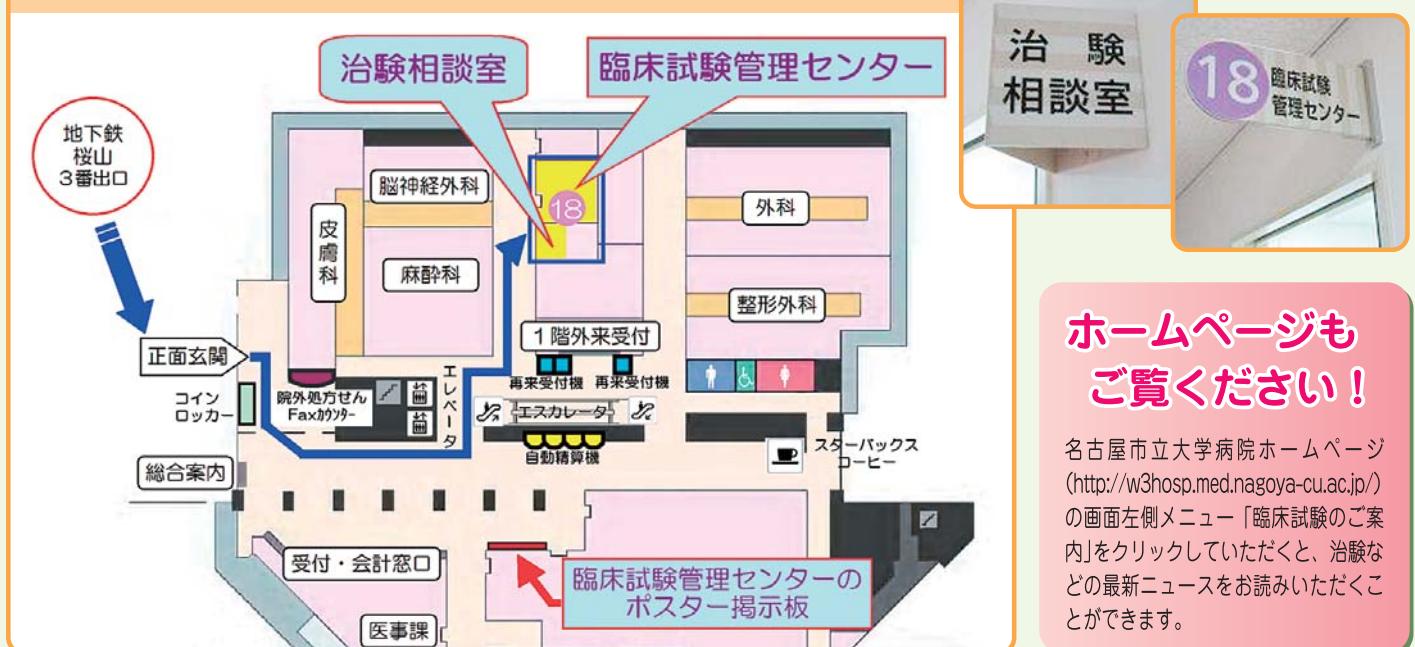
臨床研究の円滑な運用に努める。

安全&迅速な臨床研究を支援する。

臨床研究の啓発・教育に励む。

治験に関する情報入手は臨床試験管理センターへ！

外来診療棟 1階



【臨床試験管理センター センター長 藤井 義敬】

ホームページも
ご覧ください！

名古屋市立大学病院ホームページ
(<http://w3hosp.med.nagoya-cu.ac.jp/>)
の画面左側メニュー「臨床試験のご案内」をクリックしていただくと、治験などの最新ニュースをお読みいただくことができます。

医療費の八ナシ

入院が決まつたら「限度額適用認定証」を申請しよう！

病気やケガで入院した場合、経済的な負担が大きくなり大変です。

そこで「限度額適用認定証」を医療機関に提示することで、窓口での支払い金額が右表の自己負担限度額ですむようになる制度があります。

現在ご家族が入院中の方や、今後入院が決まっている方は「限度額適用認定証」の申請をしましょう。国民健康保険の方は市区町村役場に、健康保険の方は会社に所定の申請書を提出して下さい。申請後、受け取られた「限度額適用認定証」は、病棟・中央診療棟1階9番入院受付・時間外窓口に、必ずご提示ください。

なお、食事代や個室代など保険適用外の費用については対象となりません。

※通院（外来）の場合も同様の制度があります。また、70歳以上の方は、健康保険証のご提示のみで自己負担限度額まで減額されますので、特別な手続きは必要ありません。

世帯の所得	自己負担限度額
上位所得の方	150,000 円 + (総医療費* - 500,000 円) × 1%
一般の方	80,100 円 + (総医療費* - 267,000 円) × 1%
低所得の方	35,400 円

*総医療費=診療点数×10円

お問合せ先

病棟・中央診療棟1階医事課
(平日午前8時30分から午後5時まで)

お知らせ Information

インフルエンザにかかったら…

今年は新型インフルエンザが大流行しています。現在、インフルエンザに感染する危険性はとても高い状態といえます。

もしインフルエンザにかかってしまったら、

- 十分な休養をとりましょう
- 水分を十分補給しましょう
- 早めに医療機関を受診して適切な治療を受けましょう

また、他の人にうつさないようにすることも大切です。

- 外出を控えましょう
- マスクを着けましょう
- 鼻汁・痰などを拭いたティッシュペーパーはすぐにゴミ箱に捨てましょう
- 手洗い、うがいなどの感染防止対策を行いましょう



今年流行している新型インフルエンザは、感染力が強いという特徴があり、周囲にインフルエンザにかかってしまった人がいるという方も多いと思います。**症状はないけれども、周囲にインフルエンザの人がいるということで医療機関を受診しても、診断はつきません。**

過剰な心配をせず、日ごろから感染防止対策を守り、もし症状が出てきたと感じたら早めにかかりつけの医療機関を受診することをおすすめします。

駐車場料金事前精算機の運用を開始しました！

駐車場出口での混雑を解消するため外来診療棟出入口に事前精算機を設置しましたのでご利用下さい。

*駐車料金が無料の方は今までどおり窓口で認証を受け、出口の精算機に駐車券を挿入して下さい。

利 用 方 法

①駐車券を事前精算機に挿入して下さい。

(注) 1万円、5千円、2千円札は使用できませんので、あらかじめ小銭をご用意ください。



③駐車券が戻ってきますので、必ず受取って出口の精算機に挿入して下さい。

④駐車場は、精算後15分以内に出て下さい。

(注) 15分経過すると駐車料金が加算されます。



禁煙にご協力ください



名古屋市立大学では、大学・病院の敷地内を全面禁煙としております。

また、路上での喫煙も通行人や近隣住民に大変迷惑をかけます。敷地内だけではなく、周辺の路上等の禁煙にもご協力ください。

